



バイエル薬品株式会社

〒530-0001
大阪市北区梅田 2-4-9
TEL 06-6133-7333
www.bayer.co.jp/

News Release

慢性腎臓病患者さんの高リン血症治療における利便性向上を目指して

バイエル薬品 高リン血症治療剤「ホスレノール®OD錠」を新発売

- 新たな剤型である口腔内崩壊錠：噛み砕かず、水なしで服用可能
- 錠剤の小型化を実現：チュアブル錠よりも小さな錠剤サイズでさらに服用しやすく
- 高齢者や水分摂取に制限のある患者さんへの新たな剤型選択肢

大阪、2017年6月19日 — バイエル薬品株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:ハイケ・プリンツ、以下バイエル薬品)は、高リン血症治療剤ホスレノール®(一般名:炭酸ランタン水和物)の新たな剤型である口腔内崩壊錠(以下OD錠)の「ホスレノール®OD錠 250mg」、「同 500mg」(以下、ホスレノール®OD錠)の発売を本日より開始したことをお知らせします。

ホスレノール®OD錠は「慢性腎臓病患者における高リン血症の改善」を効能効果として2017年2月に承認されました。本剤は服用時に噛み砕く必要がなく、唾液で速やかに崩壊します。チュアブル錠に比べ40%、顆粒分包に対し15%重量を減少し、錠剤の小型化を実現することで服用しやすくなりました。高齢者などの嚥下機能が低下している患者さんや、水分制限が必要とされる患者さんの利便性が向上し、患者さんの服薬アドヒアランス向上の一助となることが期待されています。



バイエル薬品は、2009年にチュアブル錠を発売して以来、2012年には顆粒分包、本年OD錠を追加するなど、ホスレノール®のさまざまな剤型追加に取り組んでまいりました。今後も慢性腎臓病患者さんのアンメットメディカルニーズに応え、治療に貢献できるよう取り組んでまいります。

<ホスレノール®の概要>

販売名	ホスレノール®OD錠 250mg ホスレノール®OD錠 500mg
一般名	炭酸ランタン水和物
効能・効果	慢性腎臓病患者における高リン血症の改善
用法・用量	通常、成人にはランタンとして1日750mgを開始用量とし、1日3回に分割して食直後に経口投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は1日2,250mgとする。
剤型サイズ (直径、厚さ、重さ)	ホスレノール®OD錠 250mg: 10mm、4.6 mm、601mg ホスレノール®OD錠 500mg: 13mm、5.4 mm、1202 mg
薬価収載日	2017年6月16日
薬価	ホスレノール®OD錠 250mg: 169.70円 ホスレノール®OD錠 500mg: 249.00円
発売日	2017年6月19日
製造販売元	バイエル薬品株式会社

ホスレノール®について

ホスレノール®は、シャイアー社が開発、製造した高リン血症治療剤です。2017年6月現在、世界49カ国で発売されています。日本では、バイエル薬品が2003年12月にシャイアー社よりホスレノール®の開発、製造および販売の権利を取得し、第Ⅱ相および第Ⅲ相臨床試験を実施、以後、2009年にチュアブル錠、2012年に顆粒分包の製造販売承認を取得し、販売しています。

高リン血症について

腎機能が低下すると、リンの排泄ができなくなり、徐々に体内にたまって高リン血症となります。高リン状態が続くことにより、骨がもろくなったり、また骨ではないところに石灰化が起これると心筋梗塞や脳卒中といった深刻な事態につながる場合があります。末期腎不全の患者さんでは、食事によって吸収された余剰のリンを人工透析によって除去します。しかし、人工透析だけでは不十分な場合には、高リン血症治療剤が必要となります。

慢性腎臓病について

慢性腎臓病とは、慢性的に腎機能の低下が続く状態のことをいいます。日本の慢性腎臓病患者さんは約1,330万人で、成人のおよそ8人に1人が発症していると推定*されており、新たな国民病として注目されています。慢性腎臓病が悪化すると、末期腎不全に移行すると並行して高リン血症があらわれます。

* 日本腎臓学会 平成28年3月「生活習慣病からの新規透析導入患者の減少に向けた提言」

バイエルについて

Bayer: Science For A Better Life

バイエルは、ヘルスケアと農業関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。「Science For A Better Life」というミッションのもと、バイエルはその製品とサービスを通じて、人々のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に貢献すると同時に、技術革新、成長、およびより高い収益力を通して企業価値を創造することも目指しています。また、バイエルは、持続可能な発展に対して、そして良き企業市民として社会と倫理の双方で責任を果たすために、これからも努力を続けます。グループ全体の売上高は468億ユーロ、従業員数は115,200名(2016年)。設備投資額は26億ユーロ、研究開発費は47億ユーロです。この数字は、コベストロ社として株式市場に2015年10月6日に上場した高機能ポリマー材料の事業を含んでいます。詳細は www.bayer.com をご参照ください。

バイエル薬品株式会社について

バイエル薬品株式会社は本社を大阪に置き、医療用医薬品、コンシューマーヘルス、動物用医薬品の各事業からなるヘルスケア企業です。医療用医薬品部門では、循環器領域、腫瘍・血液領域、ウイメンズヘルスケア領域、眼科領域、画像診断領域に注力しています。コンシューマーヘルス部門では解熱鎮痛薬「バイエルアスピリン」をはじめ、アレルギー性疾患治療剤や皮膚科領域に注力しています。動物用医薬品事業部は、動物用医薬品の提供を中心にコンパニオンアニマルおよび畜産動物のヘルスケアに貢献しています。同社は、「Science For A Better Life」というミッションのもと、技術革新と革新的な製品によって、日本の患者さんの「満たされない願い」に応える先進医薬品企業を目指しています。詳細は www.byl.bayer.co.jp/ をご参照ください。

バイエル薬品株式会社

2017年6月19日、大阪

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社の Web サイト上 (www.bayer.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。